ナイスの視線で、日常の楽しみをお届けする、西成発の地域情報誌

Take free!

なび

8月号
vol. 138

「夏のチン電」
玉出東1丁目付近にて撮影

特集

区界浄土

ニシナリパラダイス

ＪＲ新今宮駅（浪速区より）

特集

区界浄土

ニシナリパラダイス

6-1 異界のターミナル

地図帳の凡例では、市区町などを分ける境界線を「市区町村界」と称し、二点鎖線（—‥—）であらわす。西成区は6つの行政区（大正・浪速・天王寺・阿倍野・住吉・住之江）と接し、西は木津川、東は上町台地、北は鉄道ターミナル、南は港湾部に誘導する動線をもつ街である。『なび』創刊当初「にしなりの境界線」というシリーズを掲載した。西成に接する境界線上に何かを発見する試みだった。そしてあらためて境界シリーズ「区界浄土　ニシナリパラダイス」を考えてみた。

区界線プロジェクト
佐々木敏明／安田拓也

大阪北部震災にもめげず

新今宮駅周辺は大阪、難波、天王寺駅に次ぐ有数のターミナルだ。JR西日本（環状線・大和路線）、南海電気鉄道（本線・高野線）、大阪メトロ（御堂筋線・堺筋線）、阪堺電気軌道（阪堺線）と、各鉄道会社が浪速区および西成区界線上に勢ぞろいする。そしてこの区界界隈には通天閣・天王寺公園・天王寺動物園・市立美術館・ジャンジャン横丁・スパワールドなど異界ともいえる文化、観光施設や商業施設が集合する。

『区界浄土』最終回は、西成区と浪速区のかなめとなる鉄道集積地を訪ねる。各鉄道会社の情報量が多く、今回のテーマに限り2回に分けて掲載する（次回は10月号の予定）。私たちの趣旨は、各鉄道を利用する乗降客が、他の機関に乗り換えた後どの方面に移動していくのか、そんな追跡結果を知りたいということであった。各鉄道会社からは、残念ながら該当する調査実績はないという回答をいただいた。そこで平成27年度国土交通省が一部乗り換え移動調査の結果を発表した『鉄道センサス調査』（※）を参考にした。

なおこの取材時期、大阪北部地震に遭遇し、各鉄道会社の緊急災害対策事態と重なり、鉄道広報担当諸氏の多忙な折りに、たいへんご迷惑をおかけした。ご厚意を感謝いたします。

※南海電車およびJR両広報担当者のアドバイスから、国交省「鉄道センサス調査」を引用した。本稿で参考とした数字はすべて終日の人口動態である。

【Osaka Metro】

動物園前駅所在地：西成区太子1丁目6番12号
話し手：駅長代行　西岡康明氏
記録場所：動物園前駅長室
取材日時：6月15日　11：50～12：30

地下鉄利用者の出入口階段は全9か所ある。「動物園前駅」の所属は、天王寺駅務運輸事務所で、堺筋本町管区駅となっている。動物園前駅は、御堂筋および堺筋の両線駅を持ち、JRをはじめ、南海電気鉄道が停車する「新今宮駅」、チン電こと阪堺電気軌道阪堺線「新今宮駅前」（旧霞町）など、JR、私鉄各駅に接続する要所だ。

動物園前駅の特色は、天王寺公園や動物園、通天閣など、家族連れが中心となる休日の乗降客が多く、最近は中国、韓国、東南アジア系の観光客が大量に訪れ、これまでの5～6倍にも増えている。生活習慣や文化性の違いからくるトラブルも、悩みの種になっていると聞く。愛隣地区独特の、終日酒に酔った男たちが駅の周辺を徘徊し、乗降客や通行人への迷惑行為なども あるので、警察と密接な連携をとり、万全な対処を実施していると西岡さんは話す。

2016年11月に行われた地下鉄独自調査によると、御堂筋・堺筋線両動物園前駅を利用する乗降客は終日26107名（乗車13326、降車12781）あるという。その内訳は、朝のラッシュ時（8～9時）の総数が2854名（乗車2084、降車770）、夕方のラッシュ時（17～18時）の総数が2091名（乗車899、降車

1192)となっている。

朝の当駅が最終降車駅、或いは夕方以降ここから乗車する人たちは、西成警察署、社会医療センター、ジャンジャン横丁など駅周辺の施設の通勤者や、近隣高校の通学生徒たちと想像する。両線を通じ、北からくる乗客のうちJR新今宮駅方面への乗り換え客は少ないと西岡さんは見ている。また南からの乗客は、堺筋線「天下茶屋駅」、御堂筋線「百舌鳥駅」方面だが、地下鉄より南海電車の同駅を利用する客が圧倒的に多いということであった。

御堂筋線動物園前駅の乗り換えデータを読む

(国交省の鉄道センサス調査から)

地下鉄御堂筋線動物園前駅の上りホームから、同堺筋線の上りホームに乗り換えする乗客は6833名で、堺筋本町駅・南森町駅・東梅田駅方面への通勤者と考えられる。同駅から堺筋線下りホームへの乗り換え乗客は337名でこちらは天下茶屋方面だ。また御堂筋線下りホームから堺筋線上りホームに乗り換える乗客は24名、下りホームへの乗客は28名で、上りが堺筋本町駅・南森町駅・東梅田駅方面、下りは天下茶屋方面に進むとみられる(この他の鉄道路線への乗り換えデータはない)。

堺筋線動物園前駅の乗り換えデータを読む

(国交省の鉄道センサス調査から)

堺筋線上りホームから御堂筋線上りホームに乗り換える乗客は317名で、こちらはなんば駅・心斎橋駅・淀屋橋駅・梅田駅方面。堺筋線上りホームから御堂筋線下りホームに向かう乗客611名は天王寺駅・長居駅・中百舌鳥駅方面に向かうようだ(堺筋線下りホームから御堂筋線上りおよび下りの乗り換えデータはない)。

【JR西日本鉄道株式会社】

新今宮駅所在地：大阪市浪速区恵美須西3丁目17の1
話し手：総務部総務課広報担当　松本氏
記録場所：電話取材
取材日時：6月17日　15：40～16：00

JR新今宮駅の開業は1964年3月で、大阪環状線および関西本線(大和路線)が乗り入れる。68年、天王寺駅―新今宮駅間の複々線化によって、大阪環状線と関西本線の両停車駅となる。近年、大阪環状線内では各駅に「発車メロディー」が導入された。新今宮駅でドヴォルザークの「第9交響曲第2楽章(家路)」が採用されているのは、通天閣界隈が〝新世界〟と呼び親しまれてきたからなのだろう。西成愛隣地区のスピーカからも第2楽章が流れ、作曲家がアメリカ紀行をもとに創作した「第9交響曲〝新世界より〟」が西成区側に越境している。

さて新今宮駅乗客の動向である。松本氏の話では、17年度新今宮駅での利用客の1日についていえば、切符、割引切符や回数券などを利用する乗客は24822名、定期券の利用客は40822名で合計65644名。これに往復で利用する乗客らの数を合計数の2倍として加算するらしく、そうすると13万名以上の乗降客となる。

左のビルから階段を経て御堂筋・堺筋線へ。右の高架下にJR新今宮駅東口

JR大阪環状線新今宮駅の乗り換えデータを読む

(国交省の鉄道センサス調査から)

大阪環状線は乗り換え規模が大きいので、乗り換え客数の多い鉄道線名だけを記しておく。環状外回りから関西本線下りホームへの乗り換え客59名は八尾・法隆寺方面、関西本線上りホームへの乗り換え客2169名はJR難波駅方面と考えられる。また、環状外回りから南海本線上りホームへの乗り換え客107名は難波駅方面、南海本線下りホームへの乗り換え客2169名は堺駅・和歌山市駅方面と見る。環状内回りから南海本線下りへの1903名も同様だ。南海高野線の下りへの乗車客は2267名で、こちらは天下茶屋駅・堺東駅方面。地下鉄御堂筋線上りへは110名が大国町駅・なんば駅方面。環状外回りから堺筋線の上り300名も北方向を目指す。環状内回りからチン電こと阪堺電気軌道下りに乗る33名は住吉・我孫子道方面に向かう。

鉄道会社	駅名	到着駅・線(from)		乗換駅・線(to)		人数	行き先
大阪メトロ	動物園前駅	御堂筋線	上り線から	堺筋線	上り線へ	6,833	堺筋本町・南森町・東梅田駅方面
					下り線へ	337	天下茶屋駅方面
			下り線から	堺筋線	上り線へ	24	堺筋本町・南森町・東梅田駅方面
					下り線へ	28	天下茶屋駅方面
		堺筋線	上り線から	御堂筋線	上り線へ	317	なんば・心斎橋・淀屋橋・梅田駅方面
					下り線へ	611	天王寺・長居・中百舌鳥駅方面
JR西日本鉄道㈱	新今宮駅	環状線	環状外回りから	関西本線	下り線へ	59	八尾・法隆寺方面
					上り線へ	2,169	JR難波駅方面
				南海本線	上り線へ	107	難波方面
					下り線へ	2,169	堺・和歌山市駅方面
				堺筋線	上り線へ	300	堺筋本町・南森町・東梅田駅方面
			環状内回りから	南海本線	下り線へ	1,903	住吉駅・我孫子道駅方面
				南海高野線	下り線へ	2,267	天下茶屋・堺東駅方面
				御堂筋線	上り線へ	110	大国町・難波方面
				阪堺電気軌道	下り線へ	33	住吉駅・我孫子道駅方面
		関西本線	下り線(難波方面)から	環状線	外環状線へ	7,825	大正・西区上・大阪駅方面
				堺筋線	上り線へ	2,446	堺筋本町・南森町・東梅田駅方面
				南海本線	下り線へ	1,922	堺・和歌山駅方面
				高野線	下り線へ	1,839	天下茶屋・堺東駅方面

(上)各鉄道線乗換動態表(下左)大阪メトロ堺筋・御堂筋線乗降口(下右)JR新今宮駅

関西本線新今宮駅の乗り換えデータを読む

(国交省の鉄道センサス調査から)

関西本線の下り乗客(JR難波方面)が、新今宮駅で環状外回りを利用する数は7825名で、大正駅、西九条駅、大阪駅など北方面に向かう。関西本線下り新今宮駅から地下鉄堺筋線上りを利用する乗客2446名は、堺筋本町駅・南森町駅・東梅田駅方面に向かう。また南海本線下りへの乗客1922名は堺駅・和歌山駅方面に向かうのだろうか。同じく南海高野線下りホームへは1839名が天下茶屋駅・堺東駅方面に移動する。この項目では環状線、阪堺線、地下鉄御堂筋線などの路線データが少ない。

なお次回(10月号)では、「阪堺電気軌道株式会社」及び「南海電気鉄道株式会社」における乗降客動向をお伝えしたい。

文責：佐々木敏明
表組作成：安田拓也

地域こども応援団

第15回

子育てに取り組む人・団体・施設を紹介して、子どもを支えるネットワークをどんどん広げていきます！

鶴中で奮闘中の前田先生（左）と川島先生（右）

生徒を見守り続ける校舎

防災おにぎりデー後の生徒たちとボランティアのみなさん

鶴中が70年かけて築いてきたもの

鶴見橋中学校（以下、「鶴中」）が今年6月23日に創立70周年を迎えられました。そこで、これまでの歴史を振り返る予定でしたが、若い先生への取材のなかで、他の中学校との違いや、大切にしていることなどを教えていただきました。ということで、今回は、現在の鶴中の様子や日々の取り組みをまとめてみました。

素直さは代えがたい

鶴中の最大の特徴は、嫌なことは「嫌」と言える生徒たちの素直さです。率直さとも言えそうですが、生徒同士や先生との心理的な障壁が少ないように感じます。たとえば、クラスに馴染めなくて孤立している子がいたり、仲間が困っていたりすると、誰ということなくどの生徒も自然にそばに寄り添うやさしさを持っています。頑張っている仲間を支え応援する素直さもあるようです。

先生との関係では、友達感覚でフランクに接している子が多いようです。馴れ合いのように見えて「指導してほしい」という保護者の声もあるそうですが、率直に意見や気持ちを伝えてくれる関係は何ものにも代えがたいそうです。他校では、先生の発言や指導には従わなければならないという意識が強く、その半面で、本当の気持ちを伝えることができない状況が多く見られるそうです。

また、職業体験や中学卒業後のアルバイトの様子を見ていると、校外ではきっちりとメリハリを付けているようなので、あまり心配しなくてもいいのでは、と個人的には思います。

やり方を変えてみよう

鶴中に転勤されてきた先生の多くは、担任や授業を持つと、これまで培ってきた自分の方法が通用しなくて、とてもビックリするそうです。それは、先生の指示や指導を無批判に受け入れてしまうのではなく、自分たちが理解し納得するまでその理由や説明を生徒たちが求めてくるからです。

先生たちも考えます。自分が経験してきたやり方を押し付けるだけでは心を開かないし、学校のルールを守らせることに拘りすぎると、そのルールを守れない生徒が学校に来なくなる恐れがあります。そこで、各自が生徒に合わせて寄り添い、朝から勉強会、テスト前でクラブがない土日に部員対象の勉強会、居場所をつくるために放課後も生徒とかかわるなど様々な取り組みが行われています。こうした取り組みを続けていくと、入学時には困らされた生徒たちも卒業時には大きく成長した姿を見せてくれるそうです。

地域との連携を深めていこう

そんな鶴中ですが、少子化でクラスも教師も数が減ってきているのが実情です。しかし、これまで行ってきた成果を損なうことなく、取り組みを更に発展させていく必要があります。そのキーとなるのが「地域連携」です。毎月の「防災おにぎりデー」や学期ごとに実施される「朝のあいさつ行動」への参加者が増えてきており、また防災合宿の実施など、にしなり隣保館との関わりも強くなってきています。

地元の諸団体と関わりを深めていくと、学校を中心に地域全体で子どもを育てていく環境が整ってきます。70周年を迎えた鶴中との連携を深め、地域全体で子どもたちの成長を応援したいと思います。

文責：寺嶋公典

［沖田一志］今日は車のない一日を過ごしました。車の都合が悪かったのと、運転が面倒だったから。地下鉄、私鉄、JR、バスで往復してきました。考え事したり、寝たり、気楽でいいものでした。

［田岡秀朋］思いのほか楽しめたW杯も明後日のフランスVSクロアチアで終わる。応援していたアイスランドも日本も気持ちのいい負けっぷりだった。とはいえ、1番の驚きはドイツのリーグ敗退だった。

［佐々木敏明］
明けやすく老い深うする浅眠り
五月闇いにしえ離宮の貌を掘る
さがせども寝屋定まらぬつばくらめ

今月のお隣さん

孤立をおそれず、紙面でつなげる地域の輪

青木 英男（あおき ひでお）さん

平日は地域の公営住宅の除草作業をしている青木さん。病院に通うこともなく本当に元気で、いつもニコニコ笑顔が絶えず、お願い事をされても「いいよ～」と笑顔で引き受けてくれます。休日は自宅で映画鑑賞。高倉健（たかくらけん）さんや豊田孝治（とよだこうじ）さん出演の邦画に夢中なのだそうです。

健康のために仕事をする平日と自分の趣味を満喫する休日。今回は「ニコニコ笑顔」のおとなりさんのご紹介でした。

たくやの ろくじょうふたま 畳間

ハナレバナレになった人とまち。くらしの窓から、紡ぐヒントを探してみる。

だいじなときに

先の大阪北部地震や記録的豪雨には自然の大きさに言葉を失った。そこで、有事でも冷静になれるよう、地震に関する建物のお話を少々。

建物は「何があっても倒れないこと」よりも、避難時間をつくって「人命を守ること」を優先している。だから数百年に一度の超大型地震を想定した強度を備えているわけではない。際限なく掛かる費用と日常を快適に過ごすのに必要な性能とのバランスである。

ところで木造建物は、一部を取替えることができるしなやかさを持っており、二次災害として想定される火事に対しても、炭となって建物の形を維持し建物内に空間を確保する。そういう意味では鉄骨よりも良い材料だとも言える（※法律に基いた所定の部材寸法が必要）。ひび割れも見栄えが悪かったり雨漏りの心配があったりするものの、建物自体の強度には関係なく、ひとまず安心して良いものもある。

少し頭の片隅に置いてもらえると、不安を和らげ、大事な判断のために費やす時間もできるはず。（安田拓也）

（左）焼け残った木造の骨組み （右）壁のひび割れは建物の強度にあまり関係ない

［寺島史視］夏がやってきた！海・プール・花火・祭り・ＢＢＱ・ビアーガーデンのシーズンが到来。今年の夏も盛大に盛り上がろう！まずは、どれから始めてみようかな？きっと全部は無理だろう。

［谷口円］知り合いがやっている喫茶とカレーのお店「げしとうじ」。長屋を改装した店内の縁側、中庭が見える１人席で久々にカレーを食べました。すごく落ち着きます。西田辺に行く際はぜひ。

お風呂やさん ものがたり

『西成区　銭湯』と検索すると、20件以上がヒットする。その数は他の地域と比べても群をぬいていて、「西成は銭湯多いなぁ」という声をよく聞く。そこで、それぞれの銭湯の特徴やオーナーのこだわり、歴史などを取材し、西成区の銭湯の魅力に迫っていく。少し銭湯に行きたくなるコーナー。

五軒目　出城温泉

JR今宮駅から南へ。国道43号線を南開交差点で渡り、しばらく南下。サウナ／電気風呂／水風呂／マッサージ機／雑貨販売コーナー／コインランドリーが併設され、なんとサウナは無料。サウナの奥、煙突下の小窓から見えるよう、植物が一杯飾っていて、良い雰囲気。

「お風呂屋さんものがたり」第5回は出城温泉代表・山下安昭さんにお話をうかがった。

山下さんは2代目、出城温泉を経営する以前はお隣の浪速区の『第5温泉』を経営していたが、10年前に出城温泉を購入し、現在に至っている。浪速区と西成区で20年間銭湯を経営しているのはすごいなと感じた。

出城温泉が面する通りは往来が多く、いろんな人が気軽に立ち寄れる雰囲気がある。営業時間が14時半～24時と遅くまで営業されているので、常連以外にも利用されることも多い。利利用客は1日120～130人が現状、それを下回ると運営が厳しいという。しかし現在は少しずつ利用客が増えているそうだ。

年齢層を見ると、子どもや若者はとても少なく、高齢の方が大半を占めている。昔はお風呂屋さんに行き、いろいろな人と楽しくお喋りをし、賑やかだったが、今はご近所さんの挨拶やちょっとした談笑で終わってしまうことが多く、浴場内は静かな雰囲気になっているとのこと。今の家には内風呂があるので、家族連れの利用客が減少していることが主な理由のようだ。子ども同士の会話や親子など、人とのつながりや会話がなくなってきた。このような環境の変化によって利用客の伸び悩みにつながっているそうだ。

最後に、山下さんは、銭湯を経営する場合、家族で経営をするほうが良いと語ってくれた。また、修理でも業者に依頼してしまうと費用が高額になるため、自分でできることはするようにしているという。大変だが銭湯を運営していくためには大切なことだと教えてくれた。

汗ダラダラの夏、真っ盛りのこの季節。銭湯の風呂に浸かって汗を流せば気分も爽快！家のお風呂では味わえない雰囲気や心地よさを出城温泉で味わってみてはいかがだろうか。

住所：西成区出城2の1の4
電話：06・6561・0768
営業時間：14時30分～24時00分
定休日：金曜日
料金：大人440円・中学生300円・小学生150円・幼児60円

［安田拓也］都市計画に革命を起こしたJ・ジェイコブズという人は一生活者として、トップダウンの空虚化してゆく“都市”に「暮らしや文化とは“複雑性の問題”なのだ」と異議を唱えた。

［西田吉志］さぁ、夏も本番ですね。今年は海や川に行くぞ。西成区北西部の盆踊り大会も近づいてきました。８月３日（金）・４日（土）午後７時から長３公園（長橋３－７）で開催します。

エルカレ通信

ぷらすアルファ

「社会を知って」「社会に踏み出す」
そんなL's College Plusの取り組みを
紹介していきます。

vol.4

快挙！！

エルズ・カレッジ プラス（以下、「プラス」）の外部実習は、エル・チャレンジの清掃訓練現場を活用しています。実際のお客さんも利用する現場で、社会人マナーなど講座で学んだことを発揮しながら、やりがいや達成感を経験してもらう狙いがあります。

そんな日ごろの実習の成果を試すべく、７月１日に堺市のビック・アイで開催された「エルチャレ甲子園」に参加しました。その名の通り、障がいのある方々が、それぞれの訓練現場や就職先で磨いた日々の清掃技術を競う大会です。個人戦の掃き掃除部門・拭き掃除部門・小便器部門・洗面台部門と、団体戦の室内清掃部門があります。プラスからは４年生の２人が各個人戦と団体戦にエントリーしました。２人は実習以外の時間を使って練習しました。特に団体戦への意気込みは強く、何度も何度も練習を重ねてチームワークを高め、大会に備えていました。

そして大会当日。いつもの現場とは違い、参加者が競い合うなんとも言えない緊張感が漂う中、駆け付けたプラスの生徒たちの応援の声が響きます。その声援に後押しされてか、２人は精一杯日頃の成果を出し切りました。

結果は、個人戦で金賞１つ、銀賞１つを獲得し、団体戦でも金賞に輝きました。団体戦でチーム名が呼ばれ、応援に駆け付けたプラス全員で歓喜の雄たけびを上げた時、緊張感が一気に一体感に変わりました。後輩たちも２人の雄姿をみて「来年は自分が」と、実習の励みをつかんでいました。

文責：松尾　綾乃

皮算用 胸算用

にしなり隣保館の館長が日々の出来事について胸のうちで皮算用していることを語っていくよ。

６月21日（木）に開催された部落解放人権研究所の総会後の60周年レセプションでのこと。設立当初の事務局スタッフや大阪の運動の大先輩である大賀正行さんらのお話をうかがうことができた。大賀さんは、人工知能（ＡＩ）の話題に触れて、人権をわからせないと差別が起こるかもわからないと話された。なんと柔らかい頭なのか。80歳を越えるこの大先輩がそんなことを考えていることに驚いた。63歳の私はそんなことを考えたこともなかった。

差別とは何なのか？ いつの時代も、どんな時代でも様々な形で差別は起こる可能性がある。確かにそのとおりだと思った。人工知能を開発する人間が差別を起こさないよう考えてつくるのか？ 今も運動のことを日々考えて活動する素晴らしい先輩が多くのことを学ばせてくれる。

（寺本良弘）

いい湯かげん

政党支持率はどう読むのだろう

報道機関などの世論調査も、最近では毎月のように発表されるから一喜一憂してしまう。最近の特徴は、高止まりだった安倍支持が低位安定になり、自民支持も30％台で揺れ幅が小さくなっているようだ。こんな数字だと、小選挙区の自民議員もおいそれと安倍降ろしに走れないだろうから、妙に安定しているさまは、トランプ現象と似ている。人気はないが顧客はしっかりしている。一方、野党第一党の立憲民主党は、調査によって数字は若干異なるが、10％前後で「横ばい」状態だ。安倍批判票をさほど取り込めていないが、新党な分だけ他の野党より新鮮に映り、安倍批判票の分散を食い止めている。５月連休前後の審議拒否も、ひとまず世論の後押しを受けたが、もう少し長引けば「ブーメラン」になる予兆があった。疑惑追及など「政局」と同時に議題に乗っていた働き方改革など「政策」を両立できないと、立憲の支持は広がらないし、そのうち分散する。そういう意味で、ここ当分、立憲から目が離せない。

地方ごとの世論調査を目にすることは少ないが、大阪のある民間機関の調査を見せてもらって少々驚いた。自民が減らしているのは全国共通だが、大阪だけは維新が自民を上回っているのだそうだ。立憲が支持を増やしているのも全国共通だが、維新の半分にも満たないのだと言う。公明や共産は立憲よりうんと少ないが、これはあてにならない。大阪では、安倍批判の受皿は依然、維新。大阪市議選の議席が定数４か５として、自民と公明の１議席は確実。残る１～２議席をめぐって、２つ目を狙う維新、立憲、共産がしのぎを削るという構図になりそうである。

国政は「安倍政治」が争点で、大阪では「都構想」が争点と予想する人が多く、その場合、維新の２議席目を止めるのは立憲だとの期待が高まり始めると思う。だが、立憲がそんな構図に乗って「都構想×」を声高に叫んでも、立憲は埋没してしまうだろう。何故なら、「安倍政治を問う（政局）」ことも、「大阪の課題を問う（政策）」も中途半端に終わってしまい、せっかくの新人候補あるいは新党候補なのに、何とも「無機質な挑戦者」に見えてしまうからだ。

では、どうしたら良いのだろうかと、ボクは考えた。一つは、都構想には総合区という対案を示し、「反対だけ」の野党から変わったことを示すこと。二つは、橋下改革はちゃんと評価するが、「決める」政治から「創る」政治の段階に入ったことを、具体案を示して提案すること。三つは、万博やカジノより「大阪の貧困と格差」の解消が優先課題であることを明確にすること。四つは、市民活動の現場の人々とつながって、「市民＋立憲」で新しい市議候補者を発掘すること（その場合、党公認だけでなく推薦候補も重視する）。

あらあら、不思議なことに、国政でも大阪市政（現議席ゼロなのに）でも、立憲民主党から目が離せなくなってしまった。とくに、新人候補をどれほど擁立できるかだ。そう思っているのは、ボクだけだろうか。

冨田一幸

人間のしあわせ、福祉のあり方、そして新しい社会の結びつきを求めて、これからも「いい湯かげん」のテーマ探しに出かけます。

［若松司］橋爪・大澤著『げんきな日本論』（講談社現代新書）に漢字と平仮名、片仮名に関する議論があった。漢字をひらがなに崩す傾向への違和感を整理するヒントになりそう。

［山村裕太］タクシーで携帯を落としました。無事見つかりましたが、携帯が無い期間は落ち着かなかった反面、誰からも連絡がないので気楽でした。別に携帯いらんのちゃうかな。

地域の縁を心でつなぐ

松向寺さんの心の時間

「仏様はお盆に帰って来るのですか？」とお尋ねがあったので「お盆は、日頃お参りする余裕がない方に、せめて一年に一度はお参りしましょうという方便です」と答えました。「うそも方便」とあるように「方便」とは真実に導く為の手段です。お盆は、お参りの大切さを伝える為の「方便」です。仏様は、お盆だけでなく日頃から帰って来ているので、お参りをお盆に限る必要はありません。歴史を振り返ると、日曜日が休日でない時代、お盆休みは「藪入り」と言って、数少ない休日でした。家族が集まってお参りできる貴重な一日だったので、お盆が特別な日となったのです。

お参りは大切な日本の文化です。昨今「墓じまい」「直葬」など簡略化の傾向がみられます。現代社会は、移動、伝達、生産手段など「時間」の節約に成功し、物質的に豊かになりました。しかしお参りする「時間」まで節約し削いでしまって、心が貧しくなっていないでしょうか？ お参りは亡き方の人生を偲んで自分の歩むべき道を見通し、賢くなる「時間」でもあるのです。

松向寺　通法

COUNT 2.99

隣保館などで事業を行う中で感じたことをつぶやいて、西成のまちづくりに役立てていきます！

なび編集長 寺嶋公典

『三丁目の夕日』大阪版こと『焼肉ドラゴン』を観て

タイトルからして気になっていた映画『焼肉ドラゴン』を観に行った。大まかに言うと、大阪万博が開催されている時代に大阪国際空港（通称「大阪空港」）近くで焼肉屋を営む在日コリアン家族の話。三姉妹と両親とのやり取りは自分が幼い時の地域の雰囲気とよく似ていて、とても懐かしかった。

自分の思いを感情むき出しで言うことで、激しいケンカになるが、最終的には決裂せず、何もない日常生活に戻る。また、ありえないような（笑）縁ができた人を受け入れる懐の広さなど、見習うところも多かった。

それを自分に置き換えてみると、スタッフと自分の感情むき出しで意見を言い合うことや、様々なことを手伝いたいという人を受け入れることなどは十分にできていないなと感じた。昔はできて今はできていないのだが、どこかで「本気」ですることを恥ずかしいと思うようになったんだろうか？「本気」の反対言葉は「冗談」と知り、仕事は常に「本気」である必要性を感じた。

ゆ～とあい

にしなり隣保館

にしなり隣保館「スマイル ゆ～とあい」は、地域コミュニティ全体が抱える課題の解決をめざす民設民営の福祉施設です。日々悩んでおられる困りごとはありませんか？お悩み解決のためにできることをいっしょに探しましょう。

なび８月号（vol.138）
発行日：2018年 8月 1日（創刊日：2007年 1月 1日）
発行：株式会社ナイス
住所：大阪市西成区長橋 3-6-33
電話：06-6563-1156
E-mail:info@nice.ne.jp
url:http://www.nice.ne.jp/

編集長：寺嶋公典
編集：沖田一志、佐々木敏明、田岡秀朋、寺島史視、西田吉志、安田拓也、山村裕太、若松司（あいうえお順）
イラスト：hidarimaki　デザイン：谷口円

facebook
facebook：https://www.facebook.com/navi.nishinari/